

## コリアン・スタディーズ 2015(第3号)

### 論考

特集 ヘイト・スピーチ、排外主義の台頭と在日コリアン

序 負の自画像としてのレイシズム / 伊地知紀子

排外主義勢力といかに対峙すべきかー極右への対応をめぐるレビューー / 樋口直人

ヘイト・スピーチ問題の現在ー被害実態から考えるー / 中村一成

ヘイト・スピーチの害悪 / 金尚均

### 寄稿

人文学的想像力で捉える統一 / 金成珉

### 研究ノート

韓国の兵役法における社会的公平性の問題と在外韓国人男性 / 洪ジョンウン

在日済州人企業家の現況と経営の実態 / 李昌益・高廣明・金寶香

### キルチャビ(道標)

日韓会談関連外交文書公開運動の成果と課題 / 吉澤文寿

慰安婦問題をめぐって迷走する日韓関係 / 朴 一

日本における朝鮮科学史研究の現状と展望 / 任正嫻

わが祖母の追憶 / 姜健榮

### 書評

朴一著『越境する在日コリアンー日韓の狭間で生きる人々』 / 総谷智雄

河上幸子著『在米コリアンのサンフランシスコ日本街ー境界領域の人類学』 / 高正子